



公立大学法人

名桜大学
MEIO UNIVERSITY

2022年度 学習支援について（新型コロナ対応含む）

1 令和4年度 名桜大学入学式 4月4日（月）



於：北部生涯学習推進センター

● 4/1（金）～4/8（金） 新入生・在来生等ガイダンス（編入生含む）の実施

- ①健康診断受診 ②1年次全学学力調査・クラス分けテスト ③各種説明会（奨学金・授業料減免制度 / 留学制度・海外留学奨学金案内 / 生活指導&詐欺被害防止等 / 交通安全指導 / 保健センター案内&健康指導） ④部活・サークル紹介 ⑤学科・学年別オリエンテーション（カリキュラム説明/履修指導等）
（3密回避・手指消毒・マスク着用の徹底 / 対面と遠隔での実施）

2. 授業の状況について

● 4/11 (月) 前期授業開始

○「名桜大学新型コロナウイルス感染症拡大防止の活動指針」に基づき活動（学生の入構、授業・オリエンテーション、研究活動、課外活動、大学運営、学外者の入構に関する活動指針をレベルで分類。状況を鑑みレベルを決定）。



- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じつつ授業実施。
 - ：原則として面接（対面）授業。
（ただし、コロナ感染関連による体調不良等は遠隔からの授業参加）
- 面接（対面）での受講における留意事項
 - ：「名桜大学新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン」
 - ：体調不良等のコロナ感染の恐れのある場合の「報告・連絡・相談チャート」
 - ：相談窓口・保健センターの積極的な活用（報告・連絡・相談の徹底と指導）

※マスク着用、手指消毒・手指衛生の徹底のアナウンス

※各教室・施設内には、消毒液・除菌シートを設置。

● 遠隔授業等への支援

- ア) ノートパソコン（学内・学外Wifi利用可能）・Ipad等の貸出
- イ) 授業以外でのコンピュータールームの利用
- ウ) 学生会館（サクラウム）・図書館（個人学習室／サイレントルーム）利用

● 非接触式検知器サーマルカメラの設置

主要な施設の出入り口に設置し、施設利用者によるセルフチェックを促す

非接触式検知器サーマルカメラの設置

3密回避、ソーシャルディスタンス等に関する学内掲示



3. 実習・演習等授業、交流協定の状況等について

(1) 実習・演習等授業について

・学外にて実習等を実施する場合（国内・国外）
「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を基本に、実施授業毎でさらに感染防止のガイドラインを作成の上、学外活動届（授業用）を提出し実施。

国内（県内・県外）

：ゼミ活動、インターンシップ、現地実習、看護実習、教育実習等

海外

- ・海外インターンシップ（国際学群・シンガポール）
- ・現地実習（国際学群・タイ）・国際看護学Ⅱ（看護学科・タイ）

やむを得ず実施できない場合

・代替授業：映像教材の活用、学外施設実習から学内実習体験へ、外部講師をオンラインで招聘した講義の導入等で実施。

(2) 交流協定の状況等について

- ・ **国内** 交流協定大学への派遣・受入れ → 通常通り実施。

(派遣状況)

前期・後期：横浜商科大学 1 名、関西国際大学 1 名、桜美林大学 1 名、法政大学 2 名

前期：桜美林大学 1 名

後期：関西国際大学 1 名、文教大学 1 名、奈良県立大学 1 名

(受入状況)

前期・後期：札幌国際大学 2 名、法政大学 1 名、奈良県立大学 1 名

前期：桜美林大学 1 名、阪南大学 2 名、奈良県立大学 1 名

後期：開智国際大学 1 名、桜美林大学 2 名、奈良県立大学 3 名

- ・ **海外** 交流協定校への派遣・受入れ → 一部の国を除き実施

(派遣状況)

令和3年後期～令和4年前期	： 2か国・3大学	5名
令和4年前期～後期	： 5か国・7大学	16名
令和4年後期～	： 5か国1地域・10大学	24名

(受入状況)

令和3年後期～令和4年前期	： 1か国・1大学	2名
令和4年前期～後期	： 2か国・3大学	9名
令和4年後期～	： 6か国・6大学	13名